

様式第2号 (第8条関係)

(その1)

防火対象物使用開始届出書

年 月 日			
様			
届出者		住所 東京都 xxx xxx xxx	
氏名		別邸家主	
電話		xxx-xxx-xxx	
所在地	館山市 xxx xxx xxx		電話 ( ) ( )
名称	〇〇家別邸		主要用途 簡易宿所
建築確認年月日	昭和 xx 年 xx 月 xx 日 (建築台帳・確認済証交付日)	建築確認番号	館市第 xxx 号 (建築台帳・確認済証番号)
※ 消防同意年月日		※ 消防同意番号	第 号
工事着手 年 月 日		工事完了(予定) 年 月 日	使用開始(予定) 年 月 日
他の法令による 許 認 可			
敷地面積	358.37 m <sup>2</sup>	建築面積	67.90 m <sup>2</sup> 延面積 95.22 m <sup>2</sup>
従業員数		公開時間又 は従業員時間	
屋外消火栓、動力 消 防 ポ ン プ、 消 防 用 水 の 概 要	なし		
そ の 他 必 要 な 事 項	なし		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

都道府県、保健所への届け出区分が「簡易宿所」ではなく、「民泊新法」であっても、消防署への申請は「簡易宿所」になります。

(その2)

防火対象物棟別概要 (第号)	用途	簡易宿所		構造	木造2階建て			
	種類 階別	床面積 m <sup>2</sup>	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	1階	67.90	キッチン、リビング、洋室、和室、浴室洗面、トイレ	消火器 (自主設置)	特小自火報	誘導灯		
	2階	27.32	洋室、洋室		特小自火報	誘導灯		
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計	95.22						

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式第2号(その2)防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。
- 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書(消火器具、避難器具等の配置図を含む。)を添付すること。

(その3)

防火対象物棟別概要追加書類 (A4)

離れなどがなければ、記載不要

防火対象物棟別概要 (第 号)	用途			構造				
	種類 階別	床面積 m <sup>2</sup>	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用 設備等の 概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

  

防火対象物棟別概要 (第 号)	用途			構造				
	種類 階別	床面積 m <sup>2</sup>	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用 設備等の 概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							